

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市立室内プール(温浴施設棟を含む)		
施設概要	【所在地】町田市図師町199-1 【開設年月】室内プール棟:1989年10月、温浴施設棟:2021年11月 【開館時間】第1・3月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日。ただし、7月21日～8月31日は無休)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く日 / 室内プール、多目的室:午前9時～午後9時、浴室:午前10時～午後9時 【建物面積】室内プール棟:8,344.07㎡、温浴施設棟:1,890.60㎡ 【建物内容】町田市バイオエネルギーセンターのごみ焼却余熱を利用した温水プール、温浴施設 【建物構造】室内プール棟:鉄骨鉄筋コンクリート造・地上4階建、温浴施設棟:鉄骨鉄筋コンクリート造・地上3階建		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与する。		
設置根拠法令・条例	町田市スポーツ施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://machidapool-kyoei.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社協栄・東京体育機器株式会社共同事業体	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表団体 株式会社協栄) 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-9		
指定期間	2022年4月1日～2027年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)管理運営業務:プール及びトレーニング室、浴室などの管理運営、水泳関連団体などと連携した競技大会の開催、(2)施設、附属設備及び物品の維持管理業務:施設の修繕(1件あたり40万円未満)や保守点検、清掃、警備などの業務、(3)スポーツ振興事業などの実施:スポーツ振興事業及び施設の有効活用を図るための自主事業実施、(4)利用者へのサービス提供事業:売店・物品販売・自動販売機設置など、利用者サービスの向上を図るための事業実施、(5)その他業務:市への報告業務や利用者アンケートの実施など		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
地域と密着した事業の実施	2023年度	2023年度達成済み(継続実施) 2024年度:市内小学校における「ういてまて」の出張授業、地域イベント「ずしまちいち」への参画、地域内の授産施設と連携した「親睦ポッチャ大会」の開催
オンラインプログラムの実施	2022年度	2022年度達成済み(継続実施) 2024年度:毎月1回、計12回配信
温浴施設の累計入場者数100,000人	2026年度	未達成 累計91,302人(2024年度末時点)

3. 昨年度の課題

内容	施設で魅力ある事業やイベントなどを実施することで、新規利用者やリピーターの獲得に努められたい。
----	---

【評価対象年度 2024年度】

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)		2024年度は、プールやトレーニング室、温浴施設(多目的室を含む)において、既存の教室事業などの継続・充実に加えて、新規に「成人向けの水泳イベント」、「新春初風呂」を行うなど、新規利用者やリピーターの獲得に向けて、積極的に取り組んだ。 また、地域組織の代表者などで構成する「室内プール運営協議会」において、施設の運営方法や地域イベントへの参画のあり方などの意見交換を行い、その内容を着実に反映・実現してきたことは、評価に値する。 施設外においても、地域団体や市内の小学校などと連携し、モルックなどのニュースポーツ体験・普及活動に併せて、施設のPRを行ったほか、これまで運用してきたX(旧Twitter)に加え、新たにInstagramを開設し、情報発信を強化した効果などもあり、施設利用者数は、1989年のオープン以降、最高値となる、290,596人を記録した。 利用者アンケート調査にあつては、97%以上から、総合評価において、「満足」、「やや満足」という回答を得ており、今後も引き続き、プール棟と温浴施設棟の一体的な管理運営を行うとともに、施設外においても、スポーツを「する」機会などを提供・創出し、より一層、市民のスポーツ推進に寄与することを期待する。 その他、地域貢献活動として、継続的に実施してきた、フードドライブや古本募金、水難事故防止の啓発など、施設に足を運んでもらうきっかけづくりにとどまらず、市の施設の指定管理業務を担う、民間事業者として、地域に根差した施設や環境づくりに努めたことは、高く評価できる。これらを考慮し、総合評価を「A」とする。
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)		2024年度は、プール棟はもとより、温浴施設棟も開所から3年目を迎え、市や周辺の地域住民などと連携・協力しながら、安定的な管理運営を行うとともに、自主事業やイベントなどの継続・充実を図った結果、施設利用者数は、2023年度に比べて、27,795人(+11%)増加し、290,596人となり、オープン以降の最高値となった。 また、2022年度に立ち上げた、「室内プール運営協議会」は、施設の管理運営や地域とのつながりに関する意見交換の場とし、円滑に機能しており、周辺の町内会自治会への施設の周知活動や地域のイベントへの参画にもつながっている。 地域貢献活動としては、継続的に実施しているフードドライブや、水難事故の防止を目的とした講義「ういてまて」の小学校への出張授業、古本募金などに加え、水にかかわる事故防止の啓発チラシを作成し、市内の各小学校に配布した。 加えて、指定管理施設の管理運営のみならず、施設外においても、6月に「水の事故防止講演会」、10月に「モルック体験会」を実施するなど、公共施設の指定管理者としての自覚と責任感を持ち、各種活動を行った。 温浴施設においては、2024年度から、初心者でも参加できる「健康麻雀体験」、元旦には「新春初風呂」を実施したところ、どちらとも大変好評であった。 施設のPR活動を促進させるため、これまでに運用してきたX(旧Twitter)に加えて、5月からは、Instagramを開設し、イベント告知や施設の紹介、スタッフの活動状況などの情報発信に取り組んだ。 その他、成人向け水泳イベントの実施、ランニングステーションの設置、食品売店での期間限定メニューの提供なども行った。 市との連携としては、公園緑地課主導の「みどり活用のプラットフォーム」や土地利用調整課主導の「まちだベジハブ」などに参画し、プールロビーにて地元農家の採りたて野菜の定期的な販売会の開催にもつながっている。今後も引き続き、「地域の憩い・集いの場」として、誰もが安全・安心に利用ができる施設づくりを目指していく。

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 ①2024年9月9日～9月15日 ②2025年3月21日～3月27日 【配布枚数】 ①661枚 ②671枚 【回収枚数】 ①661枚 ②671枚 【回収率】 ①100% ②100% 【調査方法】 期間内に利用した団体・個人に手渡しで配布、フロントにて回収
------	---

指標1	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度	総合評価において「満足・やや満足」と評価した人の割合 A: 90%以上 B: 80%以上～90%未満 C: 80%未満		90%	97.7%	A
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値(当初)	85	90	90	90	90
目標値(変更後)	－	－	－		
実績値	96.5	96.4	97.7		

指標2	評価基準		目標	結果	評価
施設利用者数	施設利用者数 A: 274,000人以上 B: 219,200人以上～274,000人未満 C: 219,200人未満		283,670人	290,596人	A
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値(当初)	202,500	235,910	283,670	295,215	301,070
目標値(変更後)	－	225,410	－		
実績値	208,325	262,811	290,596		

※2023年度目標値は、新型コロナウイルス感染症等による影響が継続することを見込み下方修正した。

指標3	評価基準		目標	結果	評価
自主事業参加者数	自主事業参加者数 A: 25,000人以上 B: 20,000人以上～24,999人以下 C: 19,999人以下		30,736人	36,852人	A
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値(当初)	19,300	24,667	25,160	25,663	26,176
目標値(変更後)	－	－	30,736		
実績値	24,184	31,193	36,852		

※2024年度の目標値は、2023年度の実績の状況から上方修正した。

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者アンケート調査の総合評価では、97.7%が「満足」、「やや満足」と評価しており、サービスの質の確保・向上の取り組みが高く評価されている。また、施設利用者数及び自主事業参加者数は、それぞれ目標を達成し、特に自主事業参加者数は、評価基準のAを大きく上回った。加えて、新規利用者やリピーターの獲得に向け、既存の教室事業の継続・充実に併せて、新規事業を実施するなど、積極的に取り組んでいる。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「A」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	業務基準書の基本方針を理解し、施設の適切な提供が行われていることを事業報告書で確認した。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	不当な優先利用がないことを事業報告書で確認した。	適
施設管理運営方針	施設の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検などの実施及び処置が行われている。	業務基準書に即し、点検や修繕などが必要に応じて適切に実施されていることを点検報告書及び事業報告書で確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類などを整備し、適切に保管されていることが確認できる。	業務基準書の項目ごとに報告書類などが分類され、適切に保管されていることを現地調査で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。個人情報保護マニュアルが整備され、マニュアルに沿って運用されている。	個人情報情報が施錠された書庫で保管されていること、また、マニュアルが適宜改定されていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
	個人情報保護に関する研修の実施	研修対象:全職員 頻度:年1回	全スタッフに対し、研修が実施されていることを研修報告書で確認した。	適
要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	苦情・要望などは内容を記録し、随時、電話やメールなどで市へ報告を行うとともに、事業報告書内の「利用者ニーズ報告書」にて、遅滞なく報告を行っている。	適
	利用者の声を活かした施設運営	利用者の声ボックスを設置し、利用者から寄せられたご意見に対する施設管理者の回答を公開している。	利用者の声ボックスを設置し、掲示板にてご意見への回答を公開していることを現地調査で確認した。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	マニュアルが作成され、研修及び年2回の防災訓練などが実施されていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	賠償責任保険付保証明書にて、2024年4月1日付けで加入していることを確認した。(対人補償:3億、対物補償:5億)	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	業務基準書に沿って、職員を適切に配置し、それぞれ必要な資格を有していることを勤務日報などで確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	社内カリキュラムに基づき、職員ごとに必要な研修を随時実施していることを研修報告書で確認した。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収など、適切な経費見積もりがされている。	公の施設の意義を損なわない範囲で参加料などが徴収されており、経費見積もりも適切に行われていることを、年度計画書にて確認した。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	管理経費縮減のため、節電・節水や照明のLED化、自主修繕などに努めていることを事業報告書で確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関などとの交流が図られている。	「室内プール運営協議会」を設置し、施設周辺地域の住民や事業者と意見交換などが行われていることを議事録で確認した。	適
	市内業者の活用と市内従業員の雇用率確保	市内業者の活用が図られている。市内従業員の雇用率(2023年度目標70%)が確保されている。	修繕や消耗品購入は市内業者を多く活用しており、市内従業員の雇用率は約80%であることを事業報告書及び現地調査で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

市 と の 連 携 団	競技団体との連携	水泳大会や教室事業などを開催している。	競技団体と連携・協力し、市町村大会や教室事業を実施していることを事業報告書で確認した。	適
	市との連携	定期的に連絡会を開催している。	月2回の定例会を開催し、情報共有や意見交換等など行っている。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モ ニ タ リ ン グ そ の 他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月27日に市立室内プールにてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月27日に市立室内プールにてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	2025年2月27日の現場調査及びヒアリング、また、日報や事業報告書において、要求水準を満たしていることを確認した。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2022			2023			2024		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	243,365	269,962	269,962	243,925	270,522	270,522	241,480	256,845	256,845
	体育施設利用収入	61,150	61,150	53,340	61,381	61,381	65,985	62,609	62,609	72,081
	スポーツ振興事業収入	150	150	438	150	150	271	150	150	361
	利用者サービス 自主事業収入	38,000	38,000	27,399	38,000	38,000	34,603	38,400	38,400	39,143
	駐車場収入	16,000	16,000	10,378	16,000	16,000	12,953	16,000	16,000	14,262
	その他	5	5	2	5	5	2	5	5	78
	計	358,670	385,267	361,519	359,461	386,058	384,336	358,644	374,009	382,770
支出	人件費	87,809	87,809	109,050	88,073	88,073	115,297	87,621	87,621	126,005
	管理費	221,003	247,600	199,312	221,482	248,079	199,484	220,969	220,969	217,019
	スポーツ振興事業費	508	508	166	508	508	96	508	508	160
	利用者サービス 自主事業費	16,500	16,500	12,728	16,500	16,500	21,230	16,500	16,500	14,539
	その他	11,946	11,946	15,781	11,974	11,974	17,554	11,965	11,965	16,617
	計	337,766	364,363	337,037	338,537	365,134	353,661	337,563	337,563	374,340
総計(収入-支出)		20,904	20,904	24,482	20,924	20,924	30,675	21,081	36,446	8,430

年度 項目		2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	240,475			239,283		
	体育施設利用収入	63,861			65,138		
	スポーツ振興事業収入	150			150		
	利用者サービス 自主事業収入	38,808			39,224		
	駐車場収入	16,000			16,000		
	その他	5			5		
	計	359,299		0	359,800		0
支出	人件費	88,020			87,854		
	管理費	221,016			221,433		
	スポーツ振興事業費	508			508		
	利用者サービス 自主事業費	16,500			16,500		
	その他	11,025			11,032		
	計	337,069		0	337,327		
総計(収入-支出)		22,230		0	22,473		0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2022	2023	2024	2025	2026
経常利益率	2.2	1.7	2.3		
負債比率	69.9	56.5	53.9		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	(1)指定管理料は、物価の上昇に伴い、当初想定していた光熱費の不足が見込まれたため、事業提案書に基づく提案金額との差額分を増額した。また、自己修繕による管理費の縮減や自主事業にかかる実施手法の工夫などの取り組みにより、支出を抑制したことで、収入が支出を上回っている。 (2)経常利益率及び負債比率ともに良好であり、財政状況は健全である。